

神奈川県歯科医師国民健康保険組合役員

～平成23年度・24年度～



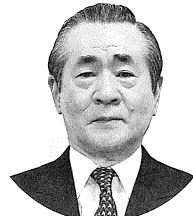
常務理事
田島 秀士



常務理事
森田 稔彦



副理事長
本郷 農生



理事長
小澤 孜



理事
大川 泰弘



理事
氏家 康敏



理事
高橋 紀樹



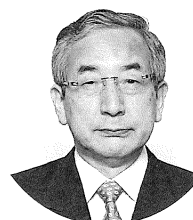
監事
山之内 正高



監事
花村 欣也



理事
五十川 隆



理事
西野 一紘

神 歯 国 保 jinsikokuhō

理事及び監事を選任 第147回臨時組合会開く

4月9日(土)午後2時から第147回臨時組合会が神奈川県歯科保健総合センター15階中会議室にて開催された。

森田前常務理事の司会で幕を開けた組合会は、点呼、田島前常務理事の開会のあいさつに続き、本郷前副理事長より新たに組合会議員に選出された先生方が紹介された。

選挙後初の組合会のため、仮議長に大澤一夫議員(戸塚)を指名、「組合会議長及び副議長の互選について」が提出され、本郷前副理事長より、「規約に基づき組合会議長及び副議長の互選をお願いしたい」旨の説明があり、互選の結果、議長に菅野博幸議員(鎌倉)、副議長に原秀一議員(横須賀)が選出され、菅野議長より議長就任にあたってのあいさつがなされた。続いて、田島前常務理事より庶務報告、森田前常務理事より会計報告がなされ、議事に入った。

第1号議案 神奈川県歯科医師国民健康保険組合理事及び監事の選任に関する件

小澤前理事長の提案説明の後、組合会議員による選考委員会が設置され、協議された結果、堀内守和議員(小田原)から役員発表があり、上記掲載のとおり決定した。

続いて、小澤理事長から、「本組合は昭和33年11月に設立され、今年で53周年ということになります。平成21年9月に民主党を中心とする政権が誕生し、国保組合に対する風当たりが強くなってまいりました。事業仕分けが行われ、医療に対する32%の定率補助が廃止され、本組合に対する補助は5〜6年後には8%まで落ちることとなりそうです。私どもには諸先輩がこれまで培ってきた国保組合を健全な形で続けていく責務がございます。これから2年間神奈川県歯科医師会との連携を保ちつつこの度選任されました役員の方のご協力をいただき、国保組合の発展のために全力を尽くして参ります」とあいさつがなされた。

以上で全日程を終了し、本郷副理事長の閉会のあいさつで終了した。